



横浜市開港記念会館

| 場所 | 催し物 | 主催者からのアピール |
|-------------|---|---|
| 1階・2階 講堂 | メイン企画 ◆法に関する作文コンクール表彰式 13:00 受賞者 【中学生の部】 優秀賞 1名 【高校生の部】 最優秀賞 1名 優秀賞 2名 主催 法教育委員会 ◆横浜弁護士会人権賞贈呈式 13:45 受賞者 ・特定非営利活動法人 多文化共生教育ネットワークかながわ ・客野 美喜子さん 主催 人権救済基金運営委員会 ◆劇 14:30 「公平ってなんだろう～法教育ができること～」 ◆パネルディスカッション 15:15 <パネリスト> 橋本 康弘 さん (福井大学教育地域科学部准教授) 田中 良樹 さん (横浜国立大学西金沢中学校教諭) 山田 剛輔 さん (茅ヶ崎市立汐見台小学校教諭) 糸井 淳一 弁護士 (横浜弁護士会) <コーディネーター> 佐藤 裕 弁護士 (横浜弁護士会) 主催 弁護士フェスタ実行委員会 | 当会では、次代を担う中学生・高校生を対象に、「わたしたちの生活の中の法」というテーマで作文を募集しました。多くの作品の中から審査の結果入賞された皆さんをお招きして表彰式を行います。 今年度の人権賞は、「外国につながる子どもたち」の教育支援に取り組んできた「多文化共生教育ネットワークかながわ」と、東電OL事件被告人ゴビンダさんらの支援を長年続けてきた客野美喜子さんです。 皆さんは「法教育」を知っていますか？また、「法教育」という名前を知っているという方も、それがいったい何を目標として行われているのかご存知ですか？皆さんに「法教育」の具体的なイメージを持ってもらうために、毎回ご好評いただいている劇「公平ってなんだろう」にて法教育の実際、そしてその効用・目標などについてご紹介いたします。また、パネルディスカッションでも、研究者・教員・弁護士が法教育についてわかりやすい議論をしていきます。「法教育」を知っている人も、まだ知らないという人もぜひご覧下さい。 |



横浜市開港記念会館

| 場所 | 催し物 | 主催者からのアピール |
|----|---|--|
| 1階 | ミニシンポジウム 10:30～12:30 「学校での法教育の取り組み方」 講師 橋本康弘さん (福井大学教育地域科学部准教授) 主催 法教育委員会 | 法教育を研究・実践している橋本准教授から、法教育の基本的な考え方、小学校・中学校における法教育の取り組み方を具体的な事例を通じて紹介していただきます。 |
| | 展示 10:30～16:00 「震災・原発事故に対する横浜弁護士会の取り組み」 主催 横浜弁護士会東日本大震災災害対策チーム | 横浜弁護士会及び会員は、東日本大震災の被災者及び原発事故被害者支援のため様々な活動を行ってきました。その活動報告とともに、大災害時に弁護士が行う被災者支援活動についても展示いたします。 |
| | 指導対局 12:00～14:00 プロ棋士による将棋指導対局 主催 将棋同好会 | 日本将棋連盟所属のプロ棋士 (順位戦B級1組所属) 飯塚祐紀七段による指導対局です。飯塚七段に2枚落ち以上で勝利された方には記念品贈呈！どなたでもご参加ください。 |
| | 展示 10:30～16:00 「地震・津波とコンビナート地帯の防災体制」 ～東京湾炎上?! 巨大地震、コンビナート地帯の安全性を問う～ 主催 公害・環境問題委員会 | 巨大地震・津波による影響と危険性。背後の商業地・住宅地は安全か？コンビナート地帯の現状と防災体制を検証します。 |
| 2階 | ミニシンポジウム 10:30～13:00 「県内全ての自治体で公契約条例の制定を！」 ～自治体が結ぶ契約 (公契約) の適正化と公共サービスの質の向上を目指して～ 主催 貧困問題対策本部/人権擁護委員会 | 神奈川県は、川崎・相模原市で公契約条例が制定され、全国でも公契約条例制定が進んだ地域です。公契約条例が労働条件・公共サービス向上など市民に役立つことを弁護士などが説明します！ |
| | ミニシンポジウム 11:00～13:00 「消費者被害救済のための新たな取り組み」 ～多発する消費者被害をどうやって救済するか考えてみましょう～ 主催 消費者問題対策委員会 | 県内で生じている消費者被害救済のための各弁護団の活動を報告します。被害救済の現場の声を元に、今後、被害救済のために、どのような取り組みが必要なのかを一緒に考えていきます。 |